

1 研究主題

教育の情報化を目指す学習指導の研究と実践

2 実践活動

(1) 市教育研究集会

- ① 日 時 平成29年4月14日（金）14:10～15:10
- ② 場 所 八幡浜市立八代中学校
- ③ 内 容
 - ア 役員選出
 - イ 今年度研究主題について
 - ウ 研究計画の作成

(2) 夏季実技研修会

- ① 日 時 平成29年7月31日（月）13:30～15:00
- ② 場 所 八幡浜市立日土小学校
- ③ 内 容

ア 校務用コンピュータの変更に伴う新システム運用に関する事前研修

(ア) 平成21年度に導入された校務用のパソコンが、今年度中に更新される。研修時での計画では、9月に入札、10月～11月に設置、年度末にサーバを移行する予定であった。

(イ) 管理者用の鍵は従来通り継続となる。しかし、一般コンピュータの鍵は廃止される。データの学校からの持ち出しが一切できなくなるが、市内のどの学校のパソコンからでも自分のデータの操作が可能になる。

(ウ) センターサーバは教育委員会に配置され、一つの学校に割り当てられる容量は1TB程度となるため、写真や動画は保存できない。保存する場合は各校のNASに行く。

(エ) ESnetへ加入することになるため、メールアドレスとWebページが変更となる。

イ 電子黒板に関する研修

(ア) 現在の電子黒板は、型が古いため換えのパーツが少なく、修理できないのが現状である。

(イ) 新型の電子黒板では、黒板に書くように書ける、消せる、拡大できる、そして、データを残せるという特徴がある。授業の観察記録にも活用ができる。



3 成果と課題

学校に導入される新システム運用方法を学ぶことができた。校務用コンピュータの新システム運用開始は、2学期になる。情報・視聴覚教育部員の教員にとどまらず、各校で研修を進めていくことが求められる。

本市における電子黒板の活用としては、外国語活動の補助として使用している実践例が多い。一方、他教科の活用には至っていないのが現状である。教師が積極的に授業等で活用することにより、授業改善にもつながると思われる。今後は、電子黒板やタブレット端末等、視聴覚機器の一層の研修を積み上げていくとともに、他市町の導入状況や活用効果の情報を収集しながら、効果的な活用方法を研究していきたい。